

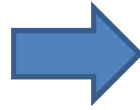
平成29年度 但馬圏域歯科衛生士復職支援講座 実施結果

目的：歯科衛生士の人材確保を目的として、研修会や講座を開催し、知識と技術の習得を目指すことで、歯科診療所や在宅訪問歯科等に携わることができる歯科衛生士を育成する。

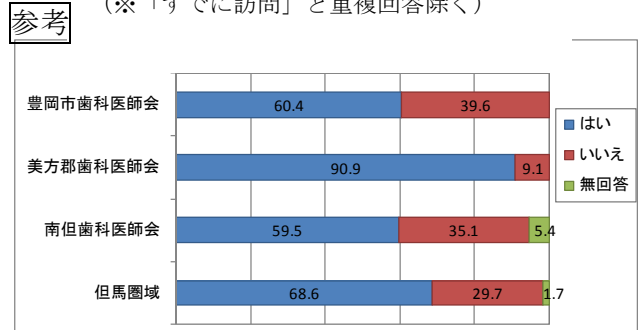
1 歯科診療所歯科衛生士実態調査結果より (H28.10)

今後、患者様より訪問依頼があったら行くことができますか

	回答数 (人)
はい (以下重複回答有)	81
すでに訪問	36
歯科医師の指示	35
スキルを高めてから	23
その他	2
いいえ	40
自信がない	27
行きたくない	2
その他	9
無回答	2



歯科診療所歯科衛生士の
訪問実施に向けて支援が
必要な対象者は **72人**
(※「すでに訪問」と重複回答除く)



2 平成29年度歯科衛生士復職支援講座受講生の内訳 (人)

	歯科診療所 DH	地域活動 DH	離職中 DH	その他	計
第1回	10	4	3	3	20
第2回	8	3	2	1	14
第3回	5	3	3	1	12
全コース修了	3	2	2	1	8
今後活動(訪問)できる(※1)	3	1	2	1	7

※1 講座受講アンケートより、今後機会があれば訪問できると回答のあった人数

3 今後 (H30年度) の訪問歯科の実施に向けて特に支援が必要な対象者 (人)

	歯科診療所 DH	地域活動 DH	離職中 DH	その他	計
フォローアップ対象者(※2)	7	—	1	—	8
H29年度未受講者(※3)	62	—	—	—	62
合計	69	—	1	—	70

※2 受講者のうち、講座受講アンケートから今後機会があれば訪問できると回答のあった者を除いた人数

※3 今年度の受講者 (10名) を除いた人数

4 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・今後活動(訪問)できる歯科衛生士を7人確保することができた。
- ・離職中DH3人のうち、2人は歯科診療所への復職につながった。
- ・介護老人福祉施設に正規職員として1名採用された。
- ・歯科診療所歯科衛生士が、介護老人福祉施設へ口腔衛生の加算事業に出務するようになった。
- ・国保歯科診療所歯科衛生士が、訪問歯科を行うようになった。

(2) 課題

- ① H29年度受講者のうち、8人へフォローアップが必要である。
- ② 講座対象の歯科診療所歯科衛生士72人中、H29年度未受講者62人(86.1%)へ研修会の開催等、訪問歯科の実施に向けた支援が必要である。